

Q

上武連携構想勉強会の飛行場計画について

A

具体的な検討はなされていない



とみ た まさる
富田 勝



映像は
こちらから

●第2次深谷市公共施設適正配置計画について

Q ふかや緑の王国及び花植木公設地方卸売市場の民営化又は廃止の方向性を聞きたい。

A 緑の王国については、市と民間事業者で協議しながら、民営化、廃止、譲渡か、検討していく。花植木公設地方卸売市場については、運営審議会から民営化に向けた協議を卸売業者と行うよう意見を頂き、卸売業者と意見交換を行い、今後もしも丁寧に協議を重ねていく考えである。

Q 花園就業改善センターは、令和14年度までに廃止のようだが。

A 令和8年度までの間、指定管理者による管理運営を予定しており、廃止後は、関係各所との協議を多角的に検討していく。

Q 旧岡部公民館や旧川本公民館及び旧川本総合支所一帯の跡地について



深谷市総合防災訓練の様子

て今後どのように考えるか。

A 境界確定のための測量が必要なことや、旧岡部公民館や旧川本公民館の場合、市街化調整区域内に位置するため、法令に基づく土地利用制限がある。早期に跡地活用の方針が決定できるよう精査を進めていく。

●防災について

Q 今年の総合防災訓練の評価は。また、毎年訓練内容が同じでよいのか。

A 多くの防災関係機関等と連携し、顔がみえる関係を作ることでき、有意義であったと考える。訓練内容も、毎年見直して実施している。

Q

今後の新一万円札発行記念イベントの企画について

A

7月3日を新一万円札発行記念日としたい



やま で ひで あき
山出 秀明



映像は
こちらから

Q 今後、どのような新一万円札発行記念イベントを企画しているのか。

A 毎年7月3日前後に渋沢栄一にゆかりのある団体等を招いてイベントや今年行ったようなビアフェス・深谷博覧会を同時開催するなど、市民が楽しめるようなイベントを検討していく。

●こども館について

Q こども館の中の図書室とフードコートはどのような施設か。

A こども館については、児童福祉法を根拠とする児童館に準じた形での設置運営を考えている。図書室には、未就学児から小学生向けの図書を揃えるとともに、こどもが自由に読書を楽しんだり、親子で読み聞かせできるスペースを設ける。また、親子や友人同士で会話をしながら自由に本を楽しむ場所として運用し



こども館2階プレイホール完成予想図

ていきたい。また、フードコートには保護者が持参した飲食物などを飲食できるスペースとして提供するもので、飲み物や食べ物の自動販売機を置く予定である。

●見返りの松と唐沢川の桜について
Q 見返りの松と唐沢川の桜が見栄えが悪くなっているが、手入れをどのように考えているか。

A 見返りの松の管理者である国へ確認したところ今後剪定を検討したいとの事であった。唐沢川の桜については年に2回薬剤散布による害虫防除、月に1度の定期巡視などを行っている。

Q

新一万円札発行イベントでの経費はいくら掛かったか

A

5イベント合計で約2,000万円掛かった



おか ひとし
岡 仁



映像は
こちらから

Q 本年7月に行われた各イベントの費用内訳は。

A 2日「カウントダウン」に120万円、3日の「引継ぎ式」140万円、「ビアフェス」120万円、14日の「パレード&博覧会」1,150万円「スペシャルトーク」470万円掛かった。

Q 個人の方からの寄附金があったと聞いているが、どのような方から幾ら寄附があったか。

A 福島久仁子様という深谷市出身の元小学校教員の方から渋沢栄一新紙幣発行イベントに使用限定で1,000万円の寄附を頂いた。

●小中学校の不登校対策に市の対応は何かがあるか

Q 不登校の理由調査の結果は。
A 令和4年度調査では無気力が78・8%、令和5年度は不安や鬱が



34・0%、無気力が33・5%、生活リズムの不調が25・1%であった。
Q 「桃太郎電鉄」のようなゲーム感覚の教材の導入は検討しているか。
A 「桃太郎電鉄」については校長会で活用について働きかけをした。

●深谷嵐山線の整備について

Q 深谷嵐山線の秩父鉄道下アンダーパス工事の進捗状況は。

A 熊谷県土整備事務所に確認したところ、秩父鉄道において工事発注に向けた準備を行っており、受注者が決まり次第、工事工程等を協議し、今年度内に準備工に着手できるように調整を行っていくことである。

Q

小学校の登下校の見守り活動を「見える化」するべき

A

安心・安全を守るための環境づくりに一層努めていく



いま い けい いちろう
今井 慶一郎



映像は
こちらから

Q 小学生の登下校の見守り活動を「見える化」して、無理や無駄をなくし、活動者を増やしていくべきと考える。

A 登下校時の見守り活動については、学校を中心に保護者やPTA、地域の方々、行政、企業等が連携・協働して、地域全体で取組を進めていくことが重要。「見える化」のため、どの場所でも立哨指導をしているかがわかる地図を作成、更新するよう、校長会等を通して指導していく。

●「溺れない技術」への取組

Q 水泳の授業に「溺れない技術」を積極的に取り入れるべき。

A 基本的な水泳技術の習得だけでなく、安全面の指導に対してもより一層充実できるよう、着衣泳等を各学校において積極的に実施するなど取組を進めていく。



登下校の「見える化」で子ども達の安心・安全を

●新札発行日の7月3日について
Q 渋沢栄一の顕彰における企画として、毎年、新札発行日である7月3日を祝す日とすることを推したい。
A 7月3日は、渋沢栄一の命日である11月11日と同じ様に、新一万円札発行記念日として位置づけたいと考える。そしてその日の前後には、渋沢栄一にゆかりのある団体を招いたイベントの開催などを検討する。